



発行所 埼玉県南埼玉郡 越谷町役場企画室 電話越谷42番・522番

「自然に親しむ厚生運動」(7月20日～8月21日) 自然に親しむことの奨励、心身の健康を促進、科学心の養い、自然の保護と美化。

役員人事異動 △ 横井支所勤務(六月廿日付) 福田美代子(新採用)▽退職(六月廿日付) 森正次(横井支所)▽職員に任命する(七月一日付) 浄安栄一(横井支所)

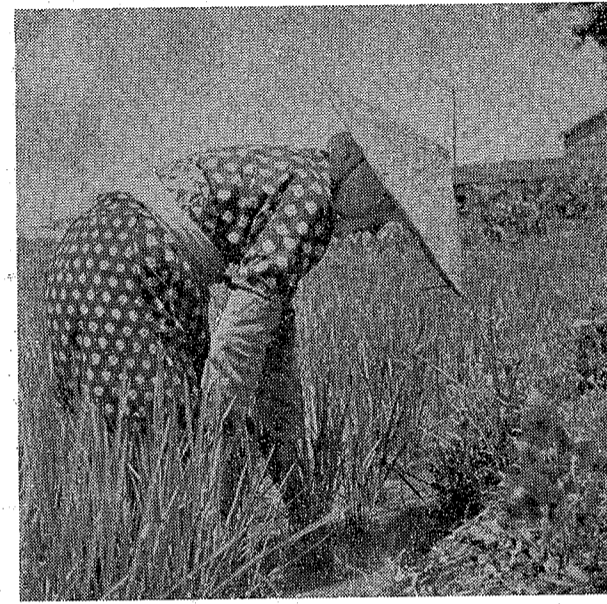
測量調査はじまる

上水道の設置準備として

三十年度予算に上水道の設置準備として測量調査費を計上しましたが、これが設置に町民の関心が次第に高まりつつありますので、町では県のあつせんによる東京の浅野物産KK水道工事に上水道設置のための測量調査を請負わせ、去る廿日より開始して七月一ヶ月間に次期工事を十分考慮して、杭打や高低、距離の各測量をすませ、十一月中には上水道設置一切の基礎資料が完成し国に対しての認可申請手続をすすことになりま



農業各般の工事に揚排水機購入 越谷町産業課では農業各般の工事に、あるいは本年用水不足を来したことも考慮して今後の緊急事にそなえるため揚排水機一式を購入しました、これが機



臨時會計検査行わる

七月二日午前九時から本庁に木下、諏訪両監査委員、ならび臨時出納検査立会議員中村亥三氏立会のもとに行われ、一般貯金はこうして

ほくの日記 ことしから、ぼくは、しようがつこうのいちねんせいです。あたらしいぼくがほしいなあといいました。おかあさんは、ここにこわ

病害虫予報

水稲の病害虫について、県試験所の予報が左記の通り発表され

八月の水稲管理

(越谷農業改良普及所) 本年の水稲は田植後の高温多照により草丈、莖数、生体重とも

八月の水稲管理

前項) 花粉の形成期(出穂の十日前頃)及び穂孕開花の時期に水が不足すると、幼穂の分化や授精作用が安全に行われ

取する故に、浅水本位とし種卵開花の時期に深水する必要がある

毒蛾・越谷町に現わる 最近毒蛾の発生が各所で見られ

選挙公報 (2) 町議会議員選挙のため知っておきたいこと

選挙公報 (1) 選挙運動 一、公職の候補者は立候補の終

郷土の名勝・舊蹟めぐり(十)

元和二年の観照院 建立に成る 観照院は出羽支所の近くにあり

八月は 納期です 町民税の 八月は納期です

農業人事異動 △ 退職(四月廿日付) 内田ちよ

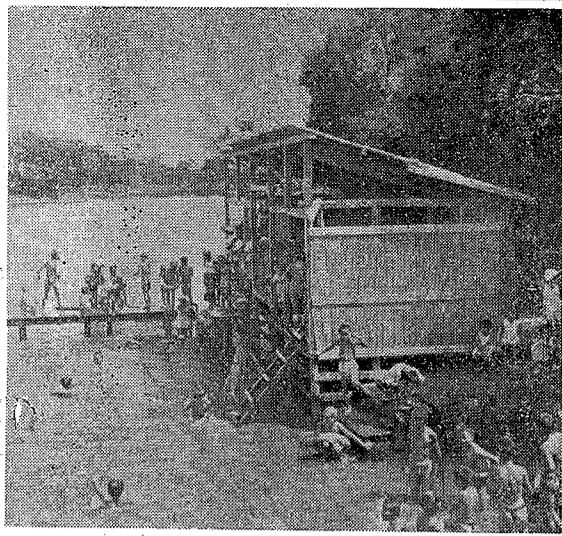
電気ガス税も

大きな財源に

前号ではタバコ消費税が町の大社別電気ガス収入と税率を申...

牛馬炭を予防注射について

炭は牛、馬のみならず人間にも移る恐い家畜法定伝染病で...



支所だより

支所だより

蚊とハエの撲滅 既報、蒲生婦人会では蚊やハエの撲滅...

上から住所科担当医師名 南埼玉郡越谷町越谷眼科石川正...

楽しい夏休み

第一学期も去る二十日となり、楽しい夏休みとなり...

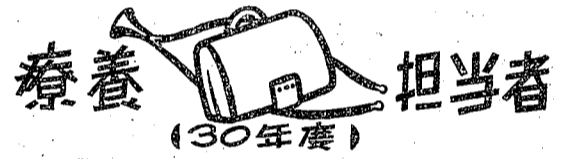
大澤の平林さん母子入選

第四回 母と子のよい歯のコンクール 春日部保健所管内で第二位に...



大澤の平林さん母子入選

保



大字備後整頓師押田弘、内科 療養所、大宮市全科大宮病院、耳鼻科石川良悦...

教育だより



町教育委員会は町立秋島小学校の便所不足を解決するため...

管内官衙めぐり (1)

江戸川右岸用水改良事務所(果耕) 果耕地課所属江戸川右岸用水改良...

夏のおいしい「うどん」の食べかた 夏のおいしい「うどん」の食べかた...

ご利用下さい 町立公益質庫 (本庁裏) ※貸付金額 一口一〇〇〇円...

町立東武病院 (大袋駅下車) 内科、外科、産婦人科



発行所
埼玉県南埼玉郡
越谷町役場企画室
電話越谷42番・522番

昭和30年8月3日

号外

昭和三十年産米の供出は「事前売渡申込」という形式で近く皆さんにそれぞれ申込をしていただくこととなりますが、その事前売渡というものはどういう意味があり、どんな順序で進められ、予約申込みをされるとどんな特典があるかということ、これから主な点を解説いたしてみよう(産業課)

30年産米集荷

早わかり

今までの供出割当制度が予約申込制になった理由

いままでは市町村長の割当によつて供出量が指示されましたが、時には実際に即応しない場合もあつて過重な負担となつたこともあり、今回の予約制は農家自身の自発的な事前売渡数量によつて供出数量を確保することが目的であります

予約数量を農協が取扱う理由

本年産米の売渡は昨年集荷を取扱つたところが、本年も同様に取扱うことになり、当町はいずれも農協が取扱いをいたしますが、農協は農家各位の営利機関でありませんで、皆さんの出荷を農協が取扱えば、その集荷手数料、もしくは倉敷料等は農協の利益となつて皆さんの農協を堅実な組合とすることができるとは思われません

予約申込みの数量はどうして定めるか

本年の予約数量は埼玉県は五万四千石であつて、これは集荷数量の最少限度であります、これを従来の供出に比較いたしますと、昭和二十七年産の割増位の数量にあたり、したがつて農家各位の数量も大体この程度は予約をねがわねばならないと考えます

予約数量が少なすぎたりあるいは少しも予約しない場合

自主的申込数量によつて一応集荷をまとめることになっていますが、個人の申込量が少なすぎたり、全く申込をしない場合予約をしないと右のような特典がありません

次に一俵当りの価格を申しします(単位円)

種類	等級	時	期	別	価格
粳玄米	一等	九月三十日	十月十五日	十月廿一日	十一月一日以降
	二等	四、三〇七	四、一四二	三、〇二二	三、九〇二
	三等	四、三〇七	四、一四二	三、〇二二	三、九〇二
	四等	四、一四二	三、八八二	三、七六二	三、六四二
	五等	四、一四二	三、八八二	三、七六二	三、六四二
新米	二重俵	九八円	複式俵	七〇円	
故俵	二重俵	五八円	複式俵	四〇円	

一、この表の価格は、裸の米穀の価格で包装を含む価格は次の包装代を加えます
 二、もち米は次の期日までに政府に売渡されたものの価格は、この表の価格に四五〇円を加えた額となつています
 昭和三十年十二月二十日

は、いまだと少しも変わらない方法で供出割当をうけることになり、予約申込みをするときどんな得点があるか

今回の予約申込みは前述のように、農家の自主的数量とすることを建前にして、一体予約をされるとどんな特典があるかといふことです

一、予約申込みをしますと、前渡金として石当二千円が申込みと同時に希望に応じて前渡しされます

二、予約数量を出荷すると、予約奨励金が石当り百円が買上金の外につきます
 三、所得税については減免の処置として大体石当り税金として百円程度が減免税になる見込みです

予約数量の米価はどうなっているか

今回の予約売渡数量の買入米価には従来のように、いろいろな奨励金は出ないことになり、時期別価格差があるだけであります